

こんにちは 中根さちの ハーフスター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-20
自 宅 872-9324 高知市福井町1475-3

2020.9.27
No. 658

まどうな政治に切りかえを！ 市民と野党が訴え



9月19日、中央公園北口で、市民と野党の共同で、正政治をかえようと、新しい立憲民主の武内則男さん、た田一さん、日本共産党四国ブロックの白川より子さんがそろって高知市で、決意と政策を訴えました。白川さんはシニア平等をよびかけ、「菅総理は第99代、次の第100代総理は野党から出さう」と訴えました。

県が
出しよう！
インフルエンザ予防接種費用「せいどくぞ」
重症化リスクの高い高齢者などのリスクを下げるとして
0.65オアノ 0.60オアノ 64オアノで心臓、腎臓や呼吸器の機能、
免疫の機能障害を有する人

県議会9月議会 24日 10月15日開会
代表質問 9月30日 岡田芳秀県議 3時20分～予定
10月1日 吉良富彦県議 11時30分～予定
10月6日 米田統県議 16時30分～予定

てくてく歩記 (65)



大雨とカチカチの鳴る日、南国市の白木谷にある「四国鉱業株式会社」に出かけ、白木谷鉱山を視察。石灰岩などについて説明をうけました。広い採石場は、40～60台のトラックを小さく見えます。隣の採石計画が住民に説明されたことをきっかけに、現地を見たのと同じく、掘り出すクレーンや道路つくりが現実的かどうかが...。採石場には、大きな岩が落ちています。

核兵器禁止条約 マルタが批准



45カ国目
国連が定めた「国際平和と安全に当たらぬ21日、地中海の島国マルタが核兵器禁止条約の批准書を国連に寄託しました。22日付の「UNジャーナル」(国連の公式活動日誌)に掲載されました。これにより同条約を批准した国は合計45カ国。条約発効に必要な批准国数50まで残り5カ国に迫りました。

マルタのメディアによると、同国のバルトロ外相は、「核不拡散と世界的な軍縮は、すべての人々と次の世代により安全な未来を保障するうえで極めて重要であり、今回の条約批准は、それに向けたマルタの揺るぎない誓約を証明するものだ」と語っています。
また、21日の国連創設75年の記念会合で、マルタのフレイジヤ・国連大使は「きょうはマルタにとって特別な日だ。66回目の核兵器禁止条約を批准した45番目の国となった」と紹介しました。
核兵器禁止条約は2017年7月7日、122カ国によって採択。50カ国目の批准書が国連に寄託された後90日で発効します。

発効へあと5カ国

9月23日付
↓ 赤旗(10/23)

10月1日